

---

ごめんね

拳

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ごめんね

### 【コード】

N0488A

### 【作者名】

拳

### 【あらすじ】

あの時、なんであんな事言ってしまったんだろう。よくある日常の親子喧嘩。しかし……。

ある日、母がデジカメを買ってきた。  
母はすごいはいでいた。  
まるで子供にもどつたみたいだった。  
しかし母はデジカメの使い方を全く知らなかった。  
取り扱い説明書なんて母は見ようともしない。

「ねえ、撮れないんだけど？」

「撮った写真どうすれば見れるの？」

と、母が私にしつこく聞いてくる。私はついカッとな  
って

「うるさいな！少しは自分で考えるよ！マジうざい！」

と、母に怒鳴ってしまった。すると母は

「ごめんね……。ほんとごめんね。うざかったよね……。」

母はひどく落ち込んでしまった。

私は怒りがおさまらず、自分の部屋に戻った。

その夜、母は父が寝た後、一人で一生懸命説明書  
を見ていた。

それから一週間後、母は交通事故にあい、亡くなった。

即死だった。

私は母に怒鳴ってから一週間、  
一言も口を聞いてなかった。

今までにないぐらい後悔をした。

あんなちよつとした事でなんで怒鳴ってしまったんだろう。

私は泣く事しかできなかった。

葬式の夜、母の棚を整理していたら、

デジカメがでてきた。

一体何を撮ったんだろう、と気になり調べてみた。

すると、私の寝顔が何枚も保存してあった。

「母さん、ごめんね。ごめんね・・・」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0488a/>

---

ごめんね

2010年10月17日06時59分発行